

松 監 査 号  
令和 2 年 8 月 2 7 日

松前町長 石 山 英 雄 様

松前町監査委員 梶 谷 康 介

松前町監査委員 藤 崎 秀 人

令和元年度健全化判断比率及び資金不足比率審査意見について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定により審査に付された健全化判断比率及び資金不足比率並びにこれらの算定の基礎となる事項を記載した書類を審査した結果について、別紙のとおり意見を提出します。



# 令和元年度健全化判断比率審査意見書

## 第1 審査の概要

町長から提出された健全化判断比率とこれらの算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうかを主眼として審査を実施した。

## 第2 審査の結果

### 1 総合意見

審査に付された下記、健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められた。

### 記

比 率 名	令和元年度 算 定 比 率	基 準 （ 参 考 ）	
		早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－％	15.00％	20.00％
連結実質赤字比率	－％	20.00％	30.00％
実質公債費比率	7.4％	25.0％	35.0％
将来負担比率	38.0％	350.0％	

- 注) 1 実質赤字比率は、黒字であることから算定されない。  
2 連結実質赤字比率は、黒字であることから算定されない。

### 2 個別意見

#### (1) 実質赤字比率

令和元年度は、実質赤字比率は発生していない。

#### (2) 連結実質赤字比率

令和元年度は、連結実質赤字比率は発生していない。

#### (3) 実質公債費比率

令和元年度の実質公債費比率は、7.4％となっており、平成30年度の7.1％と比較して0.3ポイント増加していた。

早期健全化基準を17.6ポイント下回っているが、今後とも財政の健全な状態の維持に努めるべきである。

#### (4) 将来負担比率

令和元年度の将来負担比率は、38.0％となっており、平成30年度の31.1％と比較して6.9ポイント増加していた。

早期健全化基準を312.0ポイント下回っているが、今後とも財政の健全な状態の維持に努めるべきである。

# 令和元年度資金不足比率審査意見書

## 第1 審査の概要

町長から提出された資金不足比率とその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうかを主眼として審査を実施した。

## 第2 審査の結果

### 1 総合意見

審査に付された下記、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められた。

### 記

#### 資金不足比率

会 計 の 名 称	令 和 元 年 度 算 定 比 率	経営健全化基準 ( 参 考 )
水 道 事 業 会 計	－%	20.0%
病 院 事 業 会 計	－%	20.0%

注) 各会計の資金不足比率は、資金剰余（黒字）等であることから算定されない。

### 2 個別意見

#### (1) 水道事業会計

令和元年度は、資金不足比率は発生していない。

#### (2) 病院事業会計

令和元年度は、資金不足比率は発生していない。